

# (団体名) あなたはひとりじゃない

【代表】癒シンガーKeiko 【発足】2023年4月



あなたは  
ひとりじゃ  
ない

## 【活動内容】出張音楽ライブ・出張授業。

学校教育機関や、子ども達のサポート施設に、楽曲「世界で一番素敵な言葉」を届けに「ミニコンサート」や「歌う講演」を行っています。代表が乗っている電動車椅子の試乗も行なっています。

【活動目的】日常の中にある「当たり前の幸せ」に目を向けるきっかけ作りをすることで、子どもたちの幸福度を上げ、自己肯定感のアップを目指します。

【PR・実績】代表は芸歴20年以上の現役プロシンガー&車椅子ユーザー(立てますが疲れやすいため車椅子を使用)。ミニコンサートや歌う講演は簡易音響機材(みかん箱くらいの大きさ)の持ち込みをするため体育館や何処でも演奏が可能です。車で川崎のどこへでも伺えます。

(2023年9月現在:公益財団法人川崎市文化財団令和5年度パラアート推進公募型委託事業・文化庁令和5年度障がい者等による文化芸術推進事業 実行中/後援:川崎市)



(HP) ↑  
(問い合わせ先)

## プログラムとして提供できること

### 【企画の背景】

- ・難病患者の一人となり、当たり前の日常が幸せであることや、周りの人のお陰で今の自身があると感じます。出来ないことが増えてきて自分は生きている意味はあるのか?と思ったこともありましたが、今ならばはっきりと言えます、自分は一人ではなかったのだと、、、。
- ・学校に訪問していく中で、子ども達の心の孤独対策が深刻であると知ることになります。
- ・周囲の支援によって今の自分があることを実感し、学校での経験がその原動力となりました。今度は我々がバトンを返していきたいと考えています。

### 【現状分析・企画のゴール】

- ・内閣官房より、「あなたはひとりじゃない」孤独・孤立対策担当室が立ち上がり、神奈川県下学校より「いのちの授業」が立ち上がりました。子ども達の心の孤独対策が重要となっています。→【ゴール】心の幸福度が上がること

### 【コンセプト】

あなたの名前は  
宝物

- ・日常の中で見逃しがちな小さな幸せや価値を再評価し、その大切さを浮き彫りにすることを目指しています。
- ・「世界で一番素敵な言葉」という歌を通して、周囲の人との繋がりを感じてもらう仕掛け



「世界で一番素敵な言葉」動画

### 【なぜ歌唱をするのか?】

- ・プロシンガーとして何千回というステージを踏んで感じたことは、「エンターテインメント」を取り入れることで、「笑顔」を引き出す事が出来ます。「歌」は「聞く」のハードルを下げると感じています。

### 【施策案】

#### A案

- ・経験等のお話し
- ・「世界で一番素敵な言葉」歌唱
- ・電動車椅子の体験  
(20分~40分)相談可能

#### B案

- ・一緒に歌おう&演奏(タンバリン)コーナー(テレビの主題歌・ジブリ・ディズニーより)
- ・「世界で一番素敵な言葉」歌唱
- ・電動車椅子の体験  
(30分~60分)相談可能

### 【必要事項について】

- ・必要に応じて音響機材は持ち込ませて頂きますのでご負担はございません。(音響係もご心配不要です。広い体育館でも問題ありません)。基本は代表一人の訪問となります。車椅子での訪問となります。段差ありましても男性二人のお手伝いを頂けるようですと問題ありません。
- ・駐車場のお手配のみ、可能でありましたらお願いを出来るようですと幸いです。

# 歌手・歌う講演家 癒シンガーKeiko (イヤシンガー ケイコ)



HP & お問い合わせ先



## ■プロフィール

- ・岡山県生まれ、神奈川や東京を拠点に活動中
- ・プロシンガーとして芸歴20年以上
- ・2012年：国の指定難病「多発性硬化症」患者となる
- ・2017年：多発性硬化症親善大使拝命（難病患者団体全国多発性硬化症友の会/認定NPO法人日本多発性硬化症協会）
- ・2019年：歩けるし走れるが疲れやすいため、脳機能や体力等を維持するため講演時やステージでは電動車椅子を使用
- ・2021年：ユニバーサルミュージックより「世界で一番素敵な言葉」をリリース
- ・2022年：アメーバ公式ブロガー
- ・2023年：任意団体「あなたはひとりじゃない」発足

- ・病気になり、ステージスタイルも変わり日常生活でも出来ない事が増えてきたが、ただ一つ変わらないものがあった。それは「声」を使う事だった。もしこの身体で残してくれたものが「声」であるならばと、歌「世界で一番素敵な言葉」を通して、今までの経験や想いを伝えている。
- ・内閣官房孤独・孤立対策の「あなたはひとりじゃない」。神奈川県下学校「いのちの授業」等に着目し、身近な「幸せ」に気づくきっかけ作りを行なっている。



## ■活動実績（歌う講演）

- ・2017年・学校2校
- ・2018年・学校2校
- ・2020年・学校1校
- ・2021年・学校1校  
・法人4社
- ・2022年・学校4校  
・法人15社
- ・2023年・小学校1校「人権講演」  
・狛江教育委員会  
「人権問題」  
・法人2社
- ・東高津こども文化センター（川崎）
- ・東生田小学校わくわくプラザ（川崎）
- ・パラアート推進公募型事業委託（後援：川崎市）

## ■メディア実績(歌手・難病患者)

- ・2016年・読売新聞3回・NHKテレビ  
・日本テレビ newsevery
- ・2017年・フジテレビ「おじゃmap」  
・調布経済新聞  
・毎日新聞
- ・2019年・スポーツ報知4回
- ・2020年・朝日新聞with news
- ・2021年・日経web情報岡山  
・東京新聞
- ・2022年・Yahoo!ニュース  
・日刊ゲンダイ
- ・2023年・読売新聞